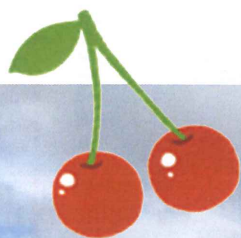




No.31



悠楽会 パークゴルフとさくらんぼ狩り



赤井川村生活支援体制整備協議体(赤井川村たすけあい隊)
赤井川村／赤井川村社会福祉協議会

悠楽会・悠楽学園大学の活動をご紹介します

悠楽会 パークゴルフとさくらんぼ狩り



パークゴルフをどなたでも楽しめるようスコアをつけずまわります。その後さくらんぼ狩りとなりました。

悠楽学園大学 スポーツリクリエーションゲーム「リアル野球盤」



役場の方が用意して下さったフィールドで、男性も女性もハッスルプレー！ 全員参加で楽しみました。

悠楽会 後志地区老人クラブ親睦パークゴルフ大会参加



参加者総勢 92 名の中でスコア 1 位同率の総合 2 位という優秀な成績でホールアウトされた方がいらっしゃいました。他の市町村からライバル視？！

ジンギスカンを食べる！ 京極バスツアー

赤井川村社会福祉協議会事業



女性の方でも1人前をペロリ。沢山召し上がって頂きました。美味しいお肉でした。

認知症予防に「おしゃべり」を

人との会話は、相手の話を聞き、言葉を選んで伝える、脳を使う活動です。研究では、会話の少ない人ほど認知症になる割合が高いと報告されています。電話や短い立ち話でも大丈夫。「元気？」のひと言から、楽しくおしゃべりしてみませんか？

参考：国立長寿医療研究センター「MCI ハンドブッカー対人交流」

赤井川村では今回ご紹介させて頂いた他にも

地域包括支援センター主催の「おしゃべりサロン」、保健推進員協議会主催の「地域サロンたんぼぼ」個人地域サロン「トランプカフェ」などの他、さまざまな趣味の活動もあります。

何か一つ、興味のあることをみつけてみましょう。人生に深い味わいをもたらすかもしれませんから。

黒曜石を求めて 赤井川産黒曜石

近藤さんの残された資料から



赤井川村の小学生が、黒曜石を大事そうに拾っていました。話を聞くと、「おじいちゃんはもっと大きくて立派な黒曜石を持っているよ」と教えてくれました。

実は、赤井川村の黒曜石は旧石器時代の北海道で広く利用された貴重な石材です。近藤さんの資料によると、後志地方の旧石器時代遺跡から出土する黒曜石の多くが赤井川産で、千歳市の祝梅三角山遺跡では約83%、今金町の美利河1遺跡(ピリカ遺跡)では約85%を占めることが分かっています。

特に美利河1遺跡は北海道を代表する旧石器時代遺跡で、出土品は国の重要文化財に指定されています。赤井川村から100km以上離れたこの遺跡で赤井川産黒曜石が多数見つかったことは、赤井川がとても重要な場所であったこと、数万年前の北海道で人々が広い範囲を移動し、石材を交換するなど、地域を越えた交流があった可能性を示しています。

今も昔もキラキラ輝く赤井川の宝物。今夜はご自宅の黒曜石を眺めながら、悠久の昔に思いをはせてみませんか。

出典:小樽・後志の歴史 小樽市総合博物館監修 近藤さん資料
写真:赤井川村郷土資料館展示

● ボランティアでの一コマ ●

お一人暮らしのある女性が、「窓ガラスを開けたままにするのは防犯上不安がある」と考え、ご自身で工夫しながら防犯用のドアストッパーを作ろうとしておられました。必要な材料はそろえておられたものの、棒を必要な長さに切る作業に苦労されていました。

そこで、近隣のボランティア協力隊員の方が依頼を受け、印を付けた材料を無償で希望の長さに切ってくださいました。

そのおかげで女性の生活はより快適になり、「これで気兼ねなく窓を開けられます」と大変喜び、感謝しておられました。

ほんの少しの親切でも、受け取る人にとっては計り知れないほど大きな助けになることがあります。この出来事は、まさにボランティアの神髄を感じさせてくれる一コマでした。

「ボランティア わっか」



この日はご自宅の軒先に作られた燕の巣にヒナが誕生した日だそうです。いいことありそう！

ご協力頂いた皆さま、ご依頼頂いた皆さま
いつもありがとうございます

発行日
発行・編集

令和8年9月15日
赤井川村たすけあい隊
事務局：赤井川村社会福祉協議会
〒046-0501
余市郡赤井川村字赤井川318番地1
赤井川村デイサービスセンター内
電話 0135-34-6068
E-mail: info@akaigawa-shakyo.or.jp

